

日中対照言語学会会報 (No.58)

2022年1月14日(金)発行 会報担当:加藤晴子 続三義

目次

1. 第4回常務理事会拡大会議(冬季大会・2021年12月19日)議事録
 2. 日中対照言語学会第45回大会(2021年度冬季大会)の報告
 3. 月例会(2021年11月)
 4. 訃報
- ※ 事務局より

1. 第4回常務理事会拡大会議(冬季大会・2021年12月19日)議事録

日 時: 2021年12月19日(日)13:00~14:45

場 所: オンライン会議

出席者: 加藤晴子、続三義、彭飛、王学群、須田義治、時衛国、于康、竹島毅、安本真弓、平山邦彦、丸尾誠、張黎、豊嶋裕子、下地早智子、余維、白石裕一、石井宏明(順不同・敬称略)

議 題:

- 1) 次期学会の執行部について(2021年度の役員選挙の結果報告)

2021年度の役員選挙の結果が、加藤晴子会長より報告された。この結果に基づき、次期理事を選出し、会長を選出することが了承された。

- 2) 第46回大会(2022年度春季大会)について

開催日を5月14~15日とし、オンラインを利用して、北京理工大学との共同開催にすることが于康常務理事より提案され、了承された。当面、編集委員会が大会委員会を兼務することとし、具体化していくこととなった。

- 3) 編集委員会とその規程の変更について

于康常務理事を新編集長としたこと、および、規程を変更したことについて、加藤晴子前編集委員長(兼)より報告があった。

- 4) 学会誌24号の査読状況および25号以降について

于康編集委員長より、24号には17本の投稿があり、査読が進められていることが報告された。25号以降について、一般論文、博士フォーラム、研究ノートなどに投稿を分けること、論文賞の創設、学会誌の名称を「日中言語対照研究」に改名すること、電子ジャーナルを刊行することなどが于編集委員長より提案され、了承された。

25号に向け、投稿規程と執筆要領をさらに整備していくことが、于編集委員長より報告提案され、了承された。

- 5) 会員数・学会誌送付の確認

会員数は278名、学会誌219冊を送付済みであることが、白石裕一会計係より報告された。

- 6) 会費の納入状況について

会費納入済みの会員が182名であることが、白石裕一会計係より報告された。

- 7) その他。

王学群事務局長より、顧問の高木一彦先生のご逝去が報告された。ホームページ上の掲載は外し、会報に訃報を載せることが了承された。

張黎常務理事より、若い世代を育てるために、常務理事、理事の若返りを図るべきという提案があり、次期理事の決定に際してはこれを考慮することが了承された。

時衛国常務理事より、山東大学で2022年8月20~21日に漢日対比言語学研究会が開催されることが報告された。

2. 日中対照言語学会第45回大会（2021年度冬季大会）の報告

日中対照言語学会第45回大会（2021年度冬季大会）は予定通り、2021年12月19日（日）、オンラインで開催された。オンライン会議であるからか、会員はもとより、非会員の方も多く出席し、ピーク時には93人のアクセスがあった。本学会特有のさわやかな雰囲気の中、研究発表と討論が行われた。

3. 月例会（2021年11月）

日 時： 2021年11月21日（日）17:00～19:00

場 所： オンライン会議

発表者 1： 呉丹（東京外国語大学特別研究員）

テーマ： 複文に用いられるテモラウ文の使用傾向——書き言葉と話し言葉を比較して——

発表者 2： 孫之依（関西学院大学大学院）

テーマ： 中国語母語話者日本語学習者の「の→で」「で→の」の誤用研究

4. 訃報

学会顧問・大東文化大学名誉教授の高木一彦先生が2021年4月3日に急逝されました。享年90でした。心より哀悼の意を表します。

事務局より

- 1) 学会の入会は、日中対照言語学会 HP 上で随時受け付けています。申込ができない場合は王学群事務局長（ohgakubun@toyo.jp）、または竹島毅常務理事（sisi@kkd.biglobe.ne.jp）までご連絡ください。年間会費は社会人4,000円、院生2,000円となっています。
- 2) 毎月の例会の開催は、メールにてご連絡させていただいております。アドレスが不明の方がいらっしゃると思いますので、ぜひお知らせいただきたくお願い申し上げます。アドレスの変更につきましても、同様にお願い申し上げます。
- 3) 年間会費の納入について
年間会費の納入は、請求書を送付させていただきますので、ご納入のほどよろしくお願いたします。
- 4) 月例会発表者の募集について
月例会での発表をご希望される方は、発表を希望する月の前月の月末までに発表テーマに要旨（500字前後）を添えて、王学群（ohgakubun@toyo.jp）までお申し込みください。
- 5) 第46回大会（2022年度春季大会）発表者募集について
常務理事会議事録で明らかにされている通り、5月14～15日に、オンラインを利用して、北京理工大学と共同開催することになりました。発表の申込方法と発表要旨の締めきりは以下の通りです：
①氏名、②所属、③メールアドレス、④携帯番号、⑤発表のタイトル（中国語または日本語）、⑥会員/非会員、⑦WeChatのID（WeChatを使用しない場合ご連絡ください）を明記の上800字程度の要旨（中国語または日本語）を、2022年3月13日（日）24:00までに、添付ファイルにて、日中対照言語学会の大会委員会（jcclstaikai@gmail.com）までご送付ください。

